



大船渡市子育て支援センター「すくすくルーム」は、市の委託を受けNPO法人こそだてシップ（伊藤怜子理事長）が運営している。市内中心部のショッピングセンター「サン・リア」2階にあり、休日は買い物に来た家族連れらでにぎわう。

温かな雰囲気漂う中、子どもを遊具で遊ばせたり、助産師や看護師、保育士、育児サポーターで構成するスタッフにさまざまなお話を相談できる。毎月第2、第4金曜の「ママサロン」のほか、おっぱい相談、読み聞かせ、童謡を歌う会など、イベントも豊富だ。

6月19日は、毎週月曜に開いている手話教室に親子5組が参加。子どもたちを遊ばせながら、看護師の佐々木寿子さん（61）の指導で、「今日の朝何を食べてきましたか」「どこから来ましたか」など、手話で日常会話を繰り返した。



大船渡市子育て支援センター「すくすくルーム」 各種相談や手話教室



子どもを遊ばせながら手話を学ぶ参加者

長女真瑠ちゃん（1）と毎回訪れている大船渡市立根町の大槻清子さん（33）は「手話は自分が知らなかった世界を感じられて楽しい。習った手話を家に帰って家族に披露したりもする」とにっこり。

同市猪川町の藤野智美さん（36）は長女詩文ちゃん（3）は「有資格者が、産前産後の子育て支援をしている。利便性が高い場所であり、生活に密着した目線で、柔軟にスピーディーに対応できるのが強み。気仙地域になくはない支援センターだと自負している」と胸を張る。（第1木曜日に掲載します）

大船渡市子育て支援センター「すくすく

ルーム」 対象は妊婦、未就学児とその保護者。毎月第2、第4金曜の「ママサロン」（参加費1000円）の対象は妊婦と1歳までの赤ちゃんと保護者。開所時間は水曜以外の毎日午前10時から午後4時。住所は大船渡市盛町字町10の11「サン・リア」2階。問い合わせは0192・47・5689。

く
ら
し